

入学時期:	11月生	学科:	上級行政科	コース:	17ヶ月	クラス	—
科目名:	憲法・行政法					年次:	2年次
担当者:	増丸 浩三	単位:	2単位	授業時間:	30時間		

■授業概要・方法等

憲法・行政法の基本原理の講義，演習により，大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

■学習・教育目標及び到達目標

全体の奉仕者たるにふさわしい公務員になるべく，公務員採用試験に合格する憲法・行政法の知識，解釈方法を獲得する。加えて，応用問題にも対応する能力を備える。

■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『憲法』(本校独自)

『分野別過去問集 憲法』(本校独自)

『行政法』(本校独自)

『分野別過去問集 行政法』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 憲法・行政法 】

時数	内容
1 ～ 5	憲法 憲法学習の概要，人権歴史，日本国憲法の基本
6 ～ 9	基本的人権総論(人権享有主体性，私人間効力，特別権力関係，制度的保障など)
10 ～ 13	幸福追求権，平等権
14 ～ 18	精神的自由(思想・良心，信教，表現，学問，集会・結社)
19 ～ 21	経済的自由(居住・移転，職業選択，財産権)
22 ～ 23	社会権(生存権，教育を受ける権利)
24 ～ 29	統治原理(権限の所在，権力分立)，国会
30 ～ 30	内閣

■履修にあたっての注意事項

本書に専念し，受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

■その他